

## 室内空気分析結果

測定日	2009年10月8日				
空気採取時刻	11:05~11:35	窓開放時刻	10:00~10:30		
DNPH 捕集量	64.8 リットル	TENAX 捕集量	5.04 リットル		
室内温度	22.0°C	室内相対湿度	75.0%		
物質名	濃度		物質名	濃度	
	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	ppm		$\mu\text{g}/\text{m}^3$	ppm
ホルムアルデヒド	25 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 0.0206 ppm (井上の式より 25°C、50%の濃度に換算 27 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 0.0216ppm)				
アセトアルデヒド	10	0.0055	アセトン	93	0.0387
アクロレイン	N.D.	N.D.	プロピオンアルデヒド	3	0.0014
クロトンアルデヒド	N.D.	N.D.	ブチルアルデヒド	2	0.0007
ベンズアルデヒド	3	0.0008	イソバレールアルデヒド	2	0.0005
バレールアルデヒド	3	0.0008	トルアルデヒド	N.D.	N.D.
ヘキサアルデヒド	16	16	2,5-ジメチルベンズアルデヒド	N.D.	N.D.
物質名	濃度		物質名	濃度	
	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	ppm		$\mu\text{g}/\text{m}^3$	ppm
ヘキサン	N.D.	N.D.	メチルエチルケトン	N.D.	N.D.
エチルアセテート	11.6	0.0032	クロロホルム	N.D.	N.D.
2,4-ジメチルペンタン	N.D.	N.D.	1,2-ジクロロエタン	N.D.	N.D.
1-ブタノール	6.5	0.0021	ベンゼン	0.4	0.0001
2,4,4-トリメチルペンタン	N.D.	N.D.	ヘプタン	0.6	0.0001
1,2-ジクロロプロパン	N.D.	N.D.	トリクロロエチレン	0.2	0.0000
ブロモジクロロメタン	N.D.	N.D.	メチルイソブチルケトン	1.7	0.0004
トルエン	4.0	0.0010	オクタン	6.4	0.0014
ジブロモクロロメタン	N.D.	N.D.	ブチルアセテート	1.7	0.0004
テトラクロロエチレン	N.D.	N.D.	エチルベンゼン	1.2	0.0003
m,p-キシレン	0.5	0.0001	ノナン	N.D.	N.D.
スチレン	3.5	0.0008	o-キシレン	0.5	0.0001
$\alpha$ -ピネン	N.D.	N.D.	3-エチルトルエン	0.4	0.0001
4-エチルトルエン	6.2	0.0013	1,3,5-トリメチルベンゼン	0.3	0.0001
2-エチルトルエン	0.3	0.0001	デカン	13.8	0.0024
$\beta$ -ピネン	6.8	0.0012	1,2,4-トリメチルベンゼン	1.7	0.0003
パラジクロロベンゼン	0.3	0.0001	1,2,3-トリメチルベンゼン	2.1	0.0004
D-リモネン	50.2	0.0090	ウンデカン	13.3	0.0021
ノナナール	N.D.	N.D.	1,2,4,5-テトラメチルベンゼン	N.D.	N.D.
ドデカン	9.4	0.0013	デカナール	N.D.	N.D.
トリデカン	1.9	0.0002	テトラデカン	15.8	0.0019
ペンタデカン	16.0	0.0018			
総揮発性有機化合物量	177.3 $\mu\text{g}/\text{m}^3$				
(注1) N.D.は検出されなかったことを示す。(注2) $\mu\text{g}/\text{m}^3$ からppbの換算は、1気圧 23°Cで計算する。					
厚生労働省の指針値 * 厚生労働省の指針値を超えた濃度					
ホルムアルデヒド:100 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (80ppb)、アセトアルデヒド:48 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (30ppb)、テトラクロロエチレン:240 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (39.7ppb)、エチルベンゼン:3800 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (870ppb)、キシレン:870 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (199ppb)、スチレン:220 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (39.7ppb)					
パラジクロロベンゼン:260 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (68.6ppb)、ノナナール:41 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (7ppb)					
テトラデカン:330 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (40ppb)、揮発性有機化合物量暫定指針値:400 $\mu\text{g}/\text{m}^3$					

## 分析結果報告書

測定日		2009年10月8日			
空気採取時刻		11:05~11:35	窓開放時刻		10:00~10:30
DNPH 捕集量		64.8 リットル	TENAX 捕集量		5.04 リットル
室内温度		22.0°C	室内相対湿度		75.0%
物質名		単位	測定結果	指針値	温度補正值
アル デヒ ド類	ホルムアルデヒド	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	25	100	27
		ppm	0.0206	0.080	0.0216
	アセトアルデヒド	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	10	48	—
		ppm	0.0055	0.030	—
V O C 類	トルエン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	4.0	260	—
		ppm	0.0010	0.07	—
	テトラクロロエチレン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	N.D.	240	—
		ppm	N.D.	0.040	—
	キシレン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	1.0	870	—
		ppm	0.0002	0.199	—
	パラジクロロベンゼン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	0.3	240	—
		ppm	0.0001	0.04	—
	エチルベンゼン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	1.2	3800	—
		ppm	0.0003	0.870	—
	スチレン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	3.5	220	—
		ppm	0.0008	0.040	—
	ノナナール	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	N.D.	41	—
		ppm	N.D.	0.007	—
	テトラデカン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	15.8	330	—
		ppm	0.0019	0.040	—
揮発性有機化合物量 (TVOC)		$\mu\text{g}/\text{m}^3$	177.3	400	—
アルデヒド類捕集器具		Waters 製 DNPH XPoSure Aldehyde サンプラー			
アルデヒド類定量方法		溶媒抽出—高速液体クロマトグラフ法			
VOC類捕集器具		スペルコ製 TENEX TA 捕集管 (Gestel 加熱脱着用)			
VOC類定量方法		加熱脱着—ガスクロマトグラフ質量分析法			
備考					
(1) N.D.は検出されなかったことを示す。					
(2) $\mu\text{g}/\text{m}^3$ から ppm の換算は、1 気圧 23°C で計算する。					
(3) ホルムアルデヒドの温度換算は、井上式により行い、25°C、50% の濃度を計算する。					
(4) 空気採取中に換気扇を運転している。					